

アートマネジメント研修プログラム～前半プログラム～ 研修生募集！

ー OASP とは？

現在、舞台芸術の企画制作に従事している方、あるいは今後従事したいと望んでいる方で、舞台芸術の裾野を広げ、舞台芸術と市民とのより深い関係の構築を志す方が、桜美林大学のリソース（舞台作品、教員、劇場施設等）を活用した講義と実践の両面からアートマネジメント能力を磨くための研修プログラムです。舞台芸術の力を社会に役立たせるハイパフォーマンスなあり方を研修します。特に鑑賞事業を中心に行っているホール職員が、創造事業や市民参加事業、教育普及活動、首都圏以外の現場等に触れることで、将来的に地域の実情に合った舞台作品やアウトリーチ活動を自ら企画制作するための視座とスキルを習得することを目指します。

ー プログラム内容紹介

■ 前半プログラムテーマ「市民参加企画」

公共ホールが創造事業や交流事業として企画制作する「市民参加企画」には、地域から大きな期待と注目が集まっています。世代を超えた様々な市民が良質な舞台作品を創るといふ一つの目的の下に集い、プロの指導を受けながら練習を積み重ねて公演を行うことで、地域に新たな繋がりや活力をもたらすからです。桜美林大学プルヌスホールでは、2007年より毎年夏、市民と学生とプロのアーティストが創る「群読音楽劇 銀河鉄道の夜」を行い、今やホールの夏の風物詩として定着し、また市民参加企画の成功例として広く認知されています。8月のアートマネジメントプログラムでは、この公演を始め全国でユニークな市民参加企画を手がけているプロデューサーの能祖将夫による講座を行います。また、この公演の稽古から本番までの現場に立ち会い、各部署のスタッフとフィードバックを行うことで市民参加企画の実態について体験的に学ぶ実習を行います。ぜひご参加ください。

■ プログラムディレクター

能祖将夫 (桜美林大学芸術文化学群演劇専修教授/北九州芸術劇場プロデューサー)

パフォーミングアーツ・インスティテュート制作ディレクター。青山劇場・青山円形劇場のプロデューサーを経て2001年から四季文化館芸術監督(茨城県小美玉市/～2011年3月)、現・北九州芸術劇場プロデューサー。桜美林大学プルヌスホールプロデュース/市民参加企画群読音楽劇「銀河鉄道の夜」を始め、「合唱物語わたしの青い鳥」(北九州芸術劇場)、「神楽オペラ SHINWA」(エイトピアおおの/大分県豊後大野市)、「My Life My Stage」(まろにえホール/東京都東久留米市)等、全国の市民参加作品を手がけている。



■ I 講座

「市民参加企画とは？～全国の事例をもとに～」

9年続く市民参加企画群読音楽劇「銀河鉄道の夜」を始めとして自らが手がけた全国の市民参加企画の事例をもとに、市民参加企画が地域や社会にもたらす効果、ホールが創造事業を実施することの重要性についてレクチャー。

講師 能祖将夫
(桜美林大学芸術文化学群教授/北九州芸術劇場プロデューサー)

日時 平成 27 年 8 月 3 日 (月) 18 : 30～21 : 30
会場 桜美林大学プラネット淵野辺キャンパス P303 教室

■ 応募要項 ※申し込み用紙は裏面にございます。

応募資格：

18歳以上。公共ホール・地方公共団体・アートNPOの職員、民間ホール従事者、芸術系大学卒業生・在校生、市民プロデューサー等で、舞台芸術の力を社会に役立たせる志を持ち、現在、舞台作品の企画制作に携わっているか、もしくは将来的に携わろうとする者。アートマネジメントに関心がある、または現在芸術に携わる仕事に就いている方。

参加費：無料

募集人数：プログラム毎の募集

※各プログラムごとの募集人数は裏面をご参照ください。

※定員オーバーの場合、書類選考あり。結果はメールか電話にて通知します。

【申込方法】

裏面の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、下記宛先まで、郵送またはFAX等でお申し込みください。

または、「桜美林大学パフォーミングアーツ・インスティテュート」ホームページから「参加申込書」をダウンロードし、電子メールでもお申し込みいただけます。

桜美林大学パフォーミングアーツ・インスティテュート WEB : <http://www8.obirin.ac.jp/opai/>

■ II 公演実習「群読音楽劇 銀河鉄道の夜 2015」



市民と学生とプロのアーティストが6日間の短期集中稽古で作上げるユニークかつ高質な舞台。市民参加企画のモデル事業として、この公演の稽古から本番までの現場に立ち会い、様々な立場で関わるスタッフを講師に、日々のフィードバックを行いながら作品が出来上がっていく過程を体験します。

講師 能祖将夫 (脚本、演出、プロデューサー)、佐山雅弘 (音楽監督)、井上大輔 (振付・舞踊家)、金英秀 (照明)、濱崎賢二 (舞台美術)

A. プルヌスホール公演 (円形舞台版)

稽古：8月13日(木)～18日(火)

本番：8月19日(水)～22日(土)の計10日間の内、以下の4日間で実施

- 1回目/8月13日(木)稽古場見学、企画・公演内容の説明、バックステージツアー
- 2回目/8月16日(日)「ウォーミングアップに参加、付帯企画の説明・見学、舞台稽古見学」
- 3回目/8月18日(火)「ゲネプロ見学」
- 4回目/8月19日(水)「過去出演者への質問会、本番観劇」

B. めぐろパーシモンホール公演 (プロセニウム版)

稽古：8月24日(月)～29日(土)

本番：8月30日(日)～31日(月)の計8日間の内、以下の3日間で実施

- 1回目/8月27日(木)「舞台稽古見学、バックステージツアー」
- 2回目/8月29日(土)「舞台稽古見学、ゲネプロ見学」
- 3回目/8月30日(日)「過去出演者への質問会、本番観劇」

※いずれかに過去の公演映像を鑑賞予定。また各回終了後には、講師を交えたフィードバックを行います。

【お申し込み・お問い合わせ】

桜美林大学パフォーミングアーツ・インスティテュート

〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺 4-16-1 桜美林大学 PFC 内 2 階

FAX : 042-704-7022 (24時間受付) / TEL : 042-704-7133 (平日 10時～18時) / MAIL : prunus@obirin.ac.jp

主催：桜美林大学/企画・制作：桜美林大学パフォーミングアーツ・インスティテュート/協力：公益財団法人相模原市民文化財団

助成：平成 27 年度 文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」